6かつの小さな森のこども園だより

<H.26.5.21>

今年は、5月にはいっても ひんやりした空気で はだ寒かったり、朝と日中の気温差が はげしかったりとで、のいちごたちも 実のりが遅れて 5月のカリキュラムも ずれこんだりで、変更も 多くなっています。去年までは もう何回も いっていたのいちごつみも、今年は まだ山でない感じです。のいちごは、花が咲いているときに、チェックをしていないと 花がちったら、わかりにくくなるので、花が ひらいているところを あちこちとみつけて 場所の確認をし 待っていたのですけど、今年は、まちどおしかったですね～。

この時期ならではの、自然の実のりであるのいちごや、どどめなど、貴重な収穫を 子どもらと じっくりと味わい 楽しみたいものです。

カリキュラムぴっちりですが、行けるだけ行けたらと 思ってま～す。

わらび狩り

これも毎年 行ってるのですが、ある程度 わらびをとったら、どんどん下に おりていき、自分らで、下山していた子どもら。一番最後まで のこっていたのは、私らであり…。 今年の わらび狩りは、子ども 2の集中が 短くて、残念なかんじでした。私ら大人が リーダーとなり、夢中になっている姿を みて、子どもらも つられて やめられないとまらないかな と思いきや、今年は なぉっちがう状況でした。今後の課題の一つと 感じたときでした～

のいちごつみ

実があかくうれる時期が ずれたうえに、雨になったり、休日はさんだり…と タイミングも ずれたりして、毎年 恒例の場所から、他の所へと 今年は 移動の年になったようです。でも新しい所をみつけることができ、森への行動範囲が 広がったかんじです。足腰の発達の わらいもあった 高木方面へのコースは、行けず 残念でしたが、やぶの中には いる時、へびに注意するため、足や棒で 音をたてていくように言ってるので、子どもらは、お互いも 声かけあい、のいちごつみの体制は、たのもしい姿となっていますよ。

"めんげ"いで"は、まだ時間かかりそう…

工事のあと、なかなか、復活できずにいるさびしい状況の めんげいでさんです。今の時期、あおあおとはえているはずの水草も 生き物が いません…。 唯一 みられたのは アメンボで、元気よく水面を 泳いでいましたが…。御船中学校の先の ところに 細い井手があって、そこには、水草もはえているので、そこをのぞいてみました。なが年の感で、ザリガニが かくれていそうだったので、そこの石などどけてみると、大当たり、いました。久々のゲットでした!

この時、子どもらに "だれか中には いってみてくれる?" といってみましたが、だれ一人 声を出しもせず…はい論外。Nちゃんと私とで 中には いりました。それを見ている子どもらも だんだんと 入ってきました。まだまだ 経験は 不足してます…。

◎ ザリガニ当番 せめました～！
5ひきの ザリガニ 育ててますヨ

◎ まて貝とりや 貝ほりの時は、海の 石などで 手も よごれていますし、ふだっきの水筒は やりづらいので、ワンタッチの ペットボトル(去年使ったもの)(新人さんは、個人的に はなします)を もってきてください。